



株式会社ダイトーのご紹介

株式会社ダイトー

代表取締役 牧 勝之



このたび、(一社)日本試薬協会理事会におきまして、弊社 株式会社ダイトーの入会をご承認いただきましたこと、心より御礼申し上げます。会報紙面をお借りして、会員の皆さまに弊社の概要と理念をご紹介しますことができます。

弊社は1955年の創業以来、研究用試薬および理化学機器の販売を通じて、科学技術の発展とお客さまの研究活動を支えることを使命としてまいりました。「常に人の立場になっ

て考え、感じること」を行動の基本とし、お客さまにご満足いただけることを私たち自身の喜びとして歩んでおります。

社員一人ひとりの努力と成長なくして、企業の発展はあり得ない—私はそう信じています。

その信念のもと、日々、社員と共に歩む経営を心がけてまいりました。社員が安心して働き、自らの役割に誇りを持てる環境を整えることこそが、お客さまからの信頼につながると確信しております。

また、取引先や地域社会、業界団体とのつながりも、すべて「人と人との信頼」に支えられています。これからも、こうした絆を大切にしながら、より良い未来を共に築いていきたいと考えております。

弊社は大阪市西淀川区および和歌山市内に営業所を構えており、主に京阪神エリアおよび和歌山地区を営業テリトリーとしております。これらの地域において、お客さまのご要望に迅速かつ的確に対応できる体制を整えております。

沿革

- | | |
|-----------|---|
| 1955年 1月 | 創業者・玉田武美により、和光純薬工業(株)の特約店として「大東化学薬品商会」を設立 |
| 1967年 3月 | 株式会社大東化学薬品商会に組織変更 |
| 1969年 10月 | 和歌山連絡所を設置 |
| 1983年 11月 | 和歌山市吹屋に和歌山営業所を開設 |
| 1987年 11月 | 株式会社ダイトーに商号変更 |
| 1999年 1月 | 大阪市西淀川区に社屋を移転、本社と大阪分室を統合 |
| 2008年 12月 | 代表取締役・玉田博が退任、牧勝之が代表取締役に就任 |
| 2018年 5月 | 和歌山市中之島に和歌山営業所を移転 |

経営理念

- ・お客様第一主義を基本とし、人とのつながりを大切に、社会から必要とされる企業を目指します
- ・科学業界の進歩と発展に貢献します

- ・社員の物心両面の幸せを追求します

私は社長就任にあたり、「理念なき企業には未来はない」と考え、社員と共に理念を築き、今後も必要に応じて皆で議論しながら成長と共に進化する理念を掲げていきたいと考えております。

私たちの行動指針

私達の役割はお客様と仕入れ先様を情報や商品を通じて3者が共に発展をする事を想像し常に熱意と創意工夫をもって行動する。

研究活性支援業

お客さまが現在、取り組まれております研究内容において必要とされている商品等のニーズを素早くキャッチし良品で安価な商材を提案し素早く納品することでお客さまの研究がスムーズに運び、また仕入れ先さまも発展する事で私たちの存在価値がある。

私たちは以下の考え方を大切にしています。

人生・仕事の結果 =
考え方×熱意×能力(人生・仕事の方程式)

能力とは生まれ持った才能でゼロから百までであり、熱意も同じくゼロから百までありますが自身の意志で決まるのが熱意です。努力を怠った人よりも、自分には能力がないと思って誰よりも情熱を燃やして努力した人の方が、はるかに素晴らしい結果を残すことができます。

そして、これに考え方が加わります。考え方とは、人間としての生きる姿勢であり、マイナス百からプラス百まであります。つまり、まともな生き様を否定するような歪んだ考え

方だとマイナスがかり、人生・仕事の結果は、能力があればあるだけ、熱意が強ければ強いだけ、全てマイナスとなります。

考え方のプラスとマイナスの要素として「自分だけが良いという利己的な考え方なのか、若しくは、先ず、他者を良くなって欲しいという利他の心を持つ」と、いうことが根底の基準になると考えます。

すぐに結果は実りませんが、仲間や仕入れ先さま、お客さまのための地道な積善行為は必ず人生にプラスの結果を生じてくれますので奉仕の精神を少しでも持つように意識をする。

中継ぎから主役へ

与えられた役割を果たすだけでなく、自らの仕事に誇りを持ち、より大きな貢献を意識して行動することを目指しています。お客さま、仕入れ先さまより「感謝され応援される仕事」を目指し担い手から主役へと想像し意識を高め、日々、謙虚さ、反省を繰り返します。また、永続的にお客さま、仕入れ先さまより頼っていただける存在でなければなりません。当社の70年間の歴史は諸先輩方が作っ

ていただいた産物です。いい加減な仕事をすれば一瞬で壊れてしまいます。過去に感謝し日々、目の前の事に一生懸命に取り組み私たちの未来を作り込みます。

他者のHAPPYが自分たちの成果

お客さまや仕入れ先さまをどれだけ幸せにできるかが、私たちの存在価値や売上にも直結すると考えています。

社員一人ひとりが得意分野で仕事の渦の中心となれるような「道」と「術」そして「鳥の目、虫の目」のように大きな視野から細かい部分まで見えるようなバランス観が取れた人間形成を、互いに支え合いながら育てなければと思います。

最後になりますが、このたび、(一社)日本試薬協会に入会させていただくこととなり、会員の皆さまと情報を共有し、共に学び合える機会をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。今後とも、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。